

法人（事業所）理念		子ども、おとな、ちいきが響き合って、みんなが夢中で過ごせる現在と未来を全力で応援する。											
支援方針		・心と体を丁寧に育むことができるよう、無条件の愛情をベースに、コーチング・ティーチングを織り交ぜながらかかわります。 ・困ったときは「作戦会議！」を合言葉に、お子様はもちろん、保護者様・先生・職員・地域のみなどと目の前のことに夢中になり、響き合えるような関りを行います。 ・医学・福祉・保育・教育など広い視点から、お子様・保護者様にかかわります。											
営業時間		8時		15分から		17時		15分まで		送迎実施の有無		あり	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活が送れるよう支援します。また健康状態のチェックや必要な対応、連絡共有など行います。 ・スケジュールを使って1日の流れを把握し、見通しをもって安心して参加できるよう環境を整えます。 ・園・家での困りごとに対し、個別レッスンやLINEを通して迅速に対応します。											
	運動・感覚	・特性・難易度に応じたクラスわけを行っており、「個別レッスン」「集団レッスン」を毎回両方行います。 ・個別レッスンでは理学療法士・作業療法士を中心に遊びを通して身体能力の向上、転倒予防や肢体不自由児への日常生活動作の獲得、言語理解・表出の土台づくりなどを図ります。 ・集団レッスンでは運動療法や感覚統合遊びや活動を通し、心と体が丁寧に自然に育まれ、自信がつくよう、社会性が育まれるように多様なプログラムを実施します。 ・必要に応じ発達検査や感覚プロファイル検査などを実施して、適宜療育の効果を測り、たしかな療育を提供していきます。											
	認知・行動	・障害の類型に当てはめることなく一人一人のお子様の強みや持ち味に着目し成功体験に繋がるよう支援をしていきます。 ・スケジュール表は絵や写真を添え視覚化し見通しを立てて参加できるよう環境設定し、活動の切り替えなどは就学を見据え時計だけでなくチャイムやタイマーなどを使用し（視覚、聴覚）認知機能の発達を促します。											
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーションの土台作りとして体を動かしながら自然に集団の中で真似や「もういっかい」「おねがい」、とんとん、といったコミュニケーション技法の習得を目指します。 ・理解・表出にわけて分析し、言語理解のベースとなる覚醒と注意力を高めるあそびからかわり、必要に応じてマッピング・絵カード・PECSなどを用います。											
	人間関係 社会性	・お子様の愛着形成の基盤となる大人との信頼関係を育み、安心基地としての役割を担い、情緒の安定を維持できるようかわります。自分も相手も大切にできることを目指します。 ・あそびを通して対人関係の発達を支援します。他者興味、まね、感覚遊び・ごっこ遊びなどの象徴あそび、一人遊び、ルール遊びなどの社会性に繋がります。 ・様々な活動の中で得意なこと・苦手なことに気づき、得意なことはもっと挑戦し、苦手なことはそれでもなおやってみたい、と思えるようなしかけ・内発的動機付けを大切にします。											
家族支援		・面談や保護者会、ペアレントトレーニングなどを通しご家族の支援を行います。 ・LINEを通して活動の報告を行い、気軽に相談できるようにします。 ・虐待の疑いがある場合には、関係機関につなぐなどの対応を行います。					移行支援			・お子様の成長を見据えご家族の希望する移行に向けた支援を行います。 ・併用先の園との情報共有に努めます。			
地域支援・地域連携		・お子様を中心に支援の輪を構成する各関係機関（保健、医療、福祉、教育等）との連携を行いお子様が安心して生活できるよう支援していきます。					職員の質の向上			・職員研修の実施 ・外部研修への参加 ・資格取得			
主な行事等		・祝日イベント：屋外活動、おでかけ、防災センター体験、親子療育、など ・集団レクプログラム例：体幹トレーニング、ボール、ラダー、縄跳び、スカーフ、タオル、マット、ハンモック、ボルダリング、トランポリン、ネットブランコ、ロープスイング、風船、サーキット、鉄棒、跳び箱、パラバルーン、制作、その他あそび（おにごっこ・かくれんぼ・だるまさんがころんだ）など											